



今日から未来へ
 新たなスタートが
 はじまる

広報

肱川

(最終号)

2004 (平成16年)

12月



わき上がる
 風でロマンの
 町づくり

261号 今月号の主な内容

- 町報
 - ・合併による住所等の表示及び手続き … 2～3
 - ・第20回肱川ふれあいまつり …… 4～5
 - ・保育所入所申し込み …… 8
- 公民館報
 - ・第15回「熱き風 心を開く人権集会」 ……12
- 森林組合だより
 - ・第20回肱川ふれあいまつり ……17
- 社協だより
 - ・歳末たすけあい運動 ……18

町民の動き

人口 …3,063人(－ 5)
 男 ……1,462人(－ 2)
 女 ……1,601人(－ 3)
 世帯数
 ……1,083世帯(+ 1)
 (平成16年11月30日現在)



平成17年1月11日の市町村合併による、印鑑登録証・住民基本台帳カード・外国人登録証明書の取り扱いについて

平成17年1月11日に市町村合併により新しい大洲市となります。

印鑑登録証・住民基本台帳カード・外国人登録証明書につきましては、現在お持ちのもの（合併前の各市町村において発行したもの）を、引き続きご使用いただくことになります。

印鑑登録証

住所変更の手続きは必要ありません。

住民基本台帳カード

住所変更の手続きは必要ありませんが、合併後、来庁された際に窓口で、カード裏に変更の記載をいたします。

外国人登録証明書

住所変更の手続きは必要ありませんが、合併後、来庁された際に窓口で、登録証明書に変更の記載をいたします。

平成17年1月11日の市町村合併による住所・本籍の表示について

肱川町は、「喜多郡」を「大洲市」に置き換え、「大字」を省いた表示となります。

旧住所・本籍表示		新住所・本籍表示	
喜多郡肱川町	大字宇和川	大洲市	肱川町宇和川
〃	大字大谷	〃	肱川町大谷
〃	大字中居谷	〃	肱川町中居谷
〃	大字中津	〃	肱川町中津
〃	大字西	〃	肱川町西
〃	大字名荷谷	〃	肱川町名荷谷
〃	大字山鳥坂	〃	肱川町山鳥坂
〃	大字予子林	〃	肱川町予子林

お問い合わせは、

新しい市役所 肱川支所市民福祉課 ☎34-2311

※平成17年1月10日までは、町民課へお問い合わせください。

住所・戸籍などの手続きについて

住所・戸籍などの届出や証明書交付の場所は下記のとおりになります。

手 続 きの 種 類	場 所				
	本 庁 (市民課)	支 所 (市民福祉課)	旧大洲市 連絡所	旧長浜町 連絡所	旧肱川町 自治センター
住 所 の 届 出 (転入・転出・転居等)	○	○	○	×	×
印 鑑 登 録 申 請	○	○	×	×	×
住民票・印鑑証明書の交付	○	○	○	○	○
戸 籍 の 届 出 (出生・婚姻・死亡等)	○	○	×	×	×
戸籍・除籍謄抄本・戸籍の附票の交付	○	○	○	○	○※
身 分 証 明 書 の 交 付	○	○	○	×	×
住民基本台帳カードの交付	○	○(後日交付)	×	×	×
電 子 証 明 書 の 発 行	○	○	×	×	×

○手続きの際に、本人確認のため運転免許証・パスポート等を提示していただく場合があります。
詳しくはお問い合わせ下さい。

※平成17年1月11日から交付が可能になります。

住民基本台帳ネットワークシステムの休止について

合併に伴い、住民基本台帳ネットワークシステムが休止いたします。休止業務の内容は、次のとおりです。

①休止期間 平成17年1月11日(火)～平成17年1月13日(木)まで

②休止業務

- ・住民票の広域交付
- ・住民基本台帳カードの発行
- ・住民基本台帳カードによる転入・転出
- ・パスポート申請への住民基本台帳カードの利用
- ・電子証明書の発行

など住民基本台帳ネットワークシステムにかかる一切の業務が停止いたします。

③住民基本台帳カード、電子証明書の取扱い
すでに交付済みのものは、合併後も継続して利用できます。

肱川 ふれあいまつり

11月21日、肱川町一大イベント「第20回肱川ふれあいまつり」が開催されました。

前日開催の「肱川大交流会」に参加した東京・東海・京阪神・松山の各肱川会のメンバーもこのふれあいまつりに集結し、特別参加の東京、横山あさのさんの踊りの披露がありました。また、今年の歌謡ショーは「パリッ娘」と「岩本公水」。県外からも駆けつける



パリッ娘ショー



会場いっぱいになりました



ヒップボクシング はっけよい!



バイクかっこいいなあー!



ふわふわ



横山あさの先生、さすが!



いつも行列になっていました!



えりも町の鮭鍋ですよ!

第20回

熱心なファンもいて、会場は約7千人の人出でにぎわいました。

肱川風陣太鼓の力強い太鼓の響き。ヒップホクシング大会での熱い戦い。大富くじが始まると会場は舞台にくぎづけとなり、一喜一憂する姿がとても印象的でした。

会場には、実演販売のお店が数多くあり、昼時にはどこも行列で、なかなか食事にもありつけませんでした。例年よりもお客さんの数が多いのを実感しました。

肱川町が合併により大洲市になっても、この「肱川ふれあいまつり」が今後もふれあいの場として盛り上がり続けていくことを期待します。



肱川風陣太鼓



もちまき



交通安全教室



岩本公水ショー



力士のみなさん勢揃い!



おばちゃんよかったね。



獅子舞



デュエットいいなあ〜!



血圧良好です!



何か当たらんかなあ!?

閉町記念事業

11/20

肱川大交流会



大交流会参加者のみなさん

閉町記念事業の一環として、東京・東海・京阪神として松山にある肱川会に呼びかけて、一同にふるさと肱川に結集しようと企画されたものであり、肱川会で64名、町内の方51名、合計115名が、風の博物館を会場に、熱気あふれる大交流会が開催されました。休止していた東海地区肱川会が再始動し、今回の交流会に参加となったことは大変喜ばしいことであり、こうして全ての肱川会が揃って町民の皆さんとの交流ができたことは大成功であったといえます。今後もひき続きこうした交流会が行えるように切に望みます。



ギターを奏でる
松山肱川会坪田会長



同窓会それとも同郷会かな

11/16

「お亥の子さん」



この日は旧暦10月の亥の日であり、子供たちは亥の子石またはわらすぼで亥の子歌に合わせ、家々をついてまわるといのが習わしのようです。写真は予子林地区と鹿野川地区の「お亥の子さん」の様子。いつまでもこの伝統が続きますように。



11/28

「避難訓練」

大谷小学校では、火事を想定した避難訓練を行いました。消火器の使い方、入賞者の表彰がありました。これからも予消防の精神が子供たちへと受け継がれていくことを願います。



参加しませんか？

「食」と「農」を考える シンポジウム

広く消費者や次代の愛媛農業を担う子供たちを対象に、農業や農村の大切さについて理解を深めるため、次のとおりシンポジウムを開催いたします。是非ご参加ください。

日時 平成17年2月1日(火)
13:30~16:15

場所 大洲総合福祉センター4F多目的ホール
(大洲市東大洲270-1)

内容

- ・小学生による農業体験学習発表
(大洲市立大谷小学校、三崎町立三崎小学校、西予市立中筋小学校)
- ・地域の「食」と「農」に関する事例発表
(高校生(愛媛県立大洲農業高校)、農業者関係 各1例)
- ・講演
(有)ジェイ・ウィングファーム 牧 秀宣氏)

主催 愛媛県八幡浜地方局

お問い合わせは…
愛媛県八幡浜地方局農政課
(TEL: 0894-22-4111 (内線305)) まで

くらしと年金

悪質な貸金業者にご注意ください

「年金立替」等の広告で、年金を受けている方から年金証書や預貯金通帳・印鑑等を預かり、非常に高い利率で融資を行う悪質な貸金業者の存在が各地で確認されています。

このような貸金業者は、振り込まれた年金を引き出し、年金受給者に渡さないなどのトラブルを発生させています。

年金は老後の生活に必要な不可欠なものであり、年金証書や預貯金通帳等を預けるよう要求する貸金業者には十分注意してください。

年金で融資を受けたい方は

年金を受けている方で、生業、冠婚葬祭、医療などの支出の為やむをえず資金が必要な場合には、独立行政法人福祉医療機構を年金を担保に融資ができる機関として法律において認めております。(独立行政法人福祉医療機構法第12条)

融資を希望される方は、独立行政法人福祉医療機構(電話: 03-3438-0224、FAX: 03-3438-9962、E-mail: wam_nenkin01@wam.go.jp) 又は独立行政法人福祉医療機構の代理店である金融機関の窓口までお問い合わせください。

灰皿の前が指定席。



あつちでプカリ、こつちでプカリ。タバコが高温(約七百度)の火種であることを考えると、くわえタバコは、とても危険なのがよくわかると思っています。

タバコを吸われるみなさん。タバコは灰皿のあるところで吸い、吸ったタバコの火は完全に消しましょう。

なお、灰皿の中に水を入れておくことも、タバコによる火災防止のポイントです。

布団で一服…。寝タバコが習慣になっていませんか。

寝タバコによる火災が怖いのは、ちょうど寝入った頃に発生するからです。今までも多くの尊い命が失われています。飲酒をしての寝タバコは特に危険です。絶対してはいけません。

愛煙家のみなさんにお願ひしたい家族を守る住宅防火のルールです。



喫煙は必ず灰皿のある場所です

ふとんに焼けこげ、パパ反省。

タバコによる

火災の防止



川上支署

平成17年度 保育所入所申し込み受付を開始します

保育所入所申し込みの受付を、次の要領で行います。
平成17年4月から入所を希望される方は、期間内にお申し込みください。

■受付期間…平成17年1月11日から31日まで

■受付場所…入所を希望される各保育所

■入所基準…保育所へ入所できる児童は、保護者・同居の方のいずれもが次のどれかに該当し、児童を保育することができないと認められる場合に限られます。

該当する事情	内 容
① 居 宅 外 労 働	昼間に家庭外で仕事をするのが普通の場合
② 居 宅 内 労 働	昼間に家庭内で児童と離れて家事以外の仕事をするのが普通の場合
③ 母 親 の 妊 娠 ・ 出 産	出産の前後である。
④ 病 気 等	病気、負傷、もしくは心身に障害がある。
⑤ 病 人 の 看 護 等	介護や看護の必要な同居の親族をいつも介護・看護している。
⑥ 家 庭 の 災 害	災害に遭って復旧活動をしている。

* 保育の実施が必要かどうか、書類と面接により確認し、希望保育所への入所を決定します。ただし、家庭で保育ができない程度が低い場合、また保育所の定員に余裕がない場合は入所できないこともありますのであらかじめご了承ください。

■必要書類

入所申込書のほか、保護者等の状況により源泉徴収票などの書類が必要ですので、お問い合わせください。

■保育料

保育料は、所得税額等により決定します。また、市町村合併後も入所する保育所の場所により（合併前の旧市町村ごと）保育料が異なります。たとえば、旧肱川町の児童が旧大洲市の保育所に入所する場合は旧大洲市の保育料が適用されます。

（参考）平成16年度肱川町保育料 *平成17年4月から改訂する予定です。

各月初日の入所児童の属する世帯の階層区分		徴収金額（月額）		
階層区分	定 義	3歳未満児	3歳以上児	
第 1	生活保護法による被保護世帯	円 0	円 0	
第 2	非課税世帯	1 母子、父子家庭	4,000	3,500
		2 町民税非課税世帯	8,000	6,000
第 3	町民税課税世帯	1 均等割及び所得割課税額5,000円未満	12,000	10,000
		2 所得割課税額5,000円以上	16,000	14,000
第 4	所得税課税世帯	1 所得税課税額30,000円未満	21,000	19,000
		2 " 30,000円以上 64,000円未満	26,000	23,000
第 5	所得税課税世帯	1 " 64,000円以上 110,000円未満	31,000	28,000
		2 " 110,000円以上 160,000円未満	36,000	32,000
第 6	所得税課税世帯	1 " 160,000円以上 270,000円未満	41,000	37,000
		2 " 270,000円以上 408,000円未満	46,000	42,000
第 7	所得税課税世帯	1 " 408,000円以上	51,000	47,000

*2人以上入所する場合、2人目は半額、3人目は1/10額になります。

お問い合わせは、

新しい市役所 肱川支所市民福祉課（保健センター） ☎34-2340

※平成17年1月10日までは、福祉課へお問い合わせください。

第28回

肱川町老人クラブ運動会

第28回肱川町老人

クラブ運動会が、
11月5日に高砂の
トレーニンングセ
ンターにて開催
されました。

当日は200
人を超える参加
者があり、室内で
の軽スポーツを楽し
みました。

この運動会は、順位や
点数を付けないものの、いざ競技が始まると皆さん真剣そのもので、会員のパワーと元気を感ずる一日でした。



肱川町老人ク
ラブ連合会が11
月11日、千葉県
で開催された全
国老人クラブ大
会の席上で、今
までの活動とそ
の功績に対し、
全国老人クラブ
会長表彰を受け
ました。

会長から一言

このような賞をいた
だき心から感謝をして
おります。この栄誉は
歴代会長さん及び歴代
町長さん、そして会員
一同の協力と町民皆様
のご支援のお陰と感銘
を受けております。

今後とも一致団結し、
良き老人クラブとなる
よう努めて参りますの
で、よろしくお願いい
たします。



戦没者等の妻及び父母等の皆様へ

一特別給付金が 継続支給されます一

- 第17回特別給付金の償還が終了された戦没者等の妻の方に、額面200万円の国債が支給されます。
- 第19回特別給付金の償還が終了された戦没者の父母等の方に、額面100万円の国債が支給されます。
- 請求期限は、平成18年3月31日です。

請求手続など、詳しくは肱川町役場福祉課（合併後は大洲市役所肱川支所市民福祉課）まで ☎34-2340

大事な契約や遺言などは公正証書に

公正役場をご存知ですか。公正役場では、当事者の依頼により、金銭の貸借、不動産の売買・賃貸、損害賠償や慰謝料の支払いなど各種の契約書（公正証書）を作成しています。公正証書には、判決書と同様に、差押えや取立ての効力があります。遺言書も公正役場で作成しておく、家庭裁判所の検認という手続を受けることなく効力が認められます。そのほか、会社の設立のための定款や私署証書の認証、確定日付の付与などの事務を行っています。

法律行為の確実を期すためには、公正証書を作成したり、認証を受けることをお勧めします。

公正役場では、いつでも公正証書についての法律相談を行っており、相談は無料です。

○問い合わせ先

松山合同公正役場

〒790-0002 松山市二番町1-11-5 ☎089-941-3871

八幡浜公正役場

〒796-8002 八幡浜市広瀬1-7-6 ☎0894-22-2070

民生児童委員・主任児童委員

このたびの一斉改選により、新しい民生児童委員13人及び主任児童委員2人の方が選ばれました。

民生児童委員・主任児童委員ともに12月1日付けで厚生労働大臣から委嘱を受けました。

民生児童委員は、社会奉仕精神をもって住民の生活にかかわる諸問題の解決や相談業務などを自主的に行います。又、主任児童委員は地域において児童・妊産婦の福祉に関する相談、援助活動を行う大切な任務です。

今、地域を取り巻く状況はより複雑化し、福祉課題も地域住民のニーズもますます多様化して、私たちの抱える問題は一層深刻化を増しており、その果たす役割は年々大きくなっています。

選任された皆さんには、地域福祉の向上のためにご活躍いただきますようよろしくお願いいたします。

なお、今回の改選で山本節子氏・玉井 清氏の2人が勇退されました。

大変長い間にわたりご活躍をいただき有難うございました。

民生児童委員及び主任児童委員担当地区一覧表

民生児童委員

任期 平成16年12月1日～平成19年11月30日

番号	氏名	性別	地区名	新再別	担当地区
1	黒田 信子	女	中居谷	新任	嘉城・中居谷
2	小山 英雄	男	共 栄	再任	共栄・道野尾
3	智葉真千子	女	協 生	再任	山槌・協生
4	角田 和三	男	汗 生	再任	小畑井・萩野尾・汗生・八重栗・上森山
5	三井久美子	女	小 藪	再任	小藪・中野
6	和気ゆり糸	女	肱 栄	再任	肱栄・大和
7	富永 武治	男	月野尾	再任	下鹿野川・上鹿野川・京造・見の越・月野尾
8	寺岡 春江	女	広 常	再任	白石・影地・広常
9	兵頭 達行	男	森	再任	久保・大平・大屋敷・森
10	谷田 善和	男	敷 水	再任	下敷水・敷水・上敷水・菟野尾
11	山本百千恵	女	上嵯峨谷	再任	下嵯峨谷・上嵯峨谷・椽の木瀬
12	山下 博	男	瓜生谷	再任	柳・郷・市之畦・瓜生谷・町・藤野原
13	大森 初恵	女	小 倉	新任	小倉・中津

主任児童委員

1	山田由美子	女	上鹿野川	再任	町内全域
2	今岡 義博	男	中 野	再任	町内全域

入賞おめでとう

「平成16年度全国中学生人権作文コンテスト大洲地区大会」

優秀賞 肱川中学校3年 平田 朱美 「友達との絆」

「平成16年度愛媛県小学生人権メッセージコンテスト大洲地区大会」

優秀賞 大谷小学校4年 高田 和希 「大切な命」

松山地方法務局大洲支局・大洲人権擁護委員協議会

第15回「熱き風 心を開く人権集会」



肱川町公民館
☎ 34-2307

平成16年11月8日(月)肱川町風の博物館において、第15回「熱き風 心を開く人権集会」が開催され、小学生からお年寄りまで、町内外から約270人が参加しました。

今大会のローガンには、二宮正登さん(肱川町中津)の人権標語「思いやりつなぐ手と手が地域の輪」が選ばれ「誰もがみな住みよい町にするために、優しい思いやりの気持ちで多くの人のつながりを持ち、心と心



人権標語の発表

心結び合う地域の輪作りが大切」と作成意図を紹介されました。

開会行事では、大会長から「今年発生した台風や地震の被災地では、復興に向けて地域の自治組織が中心となって取り組まれていく。そこに人権尊重、思いやりの心、地域の輪の重要性を深く感じる。人権集会は、多くの方々の手で作り上げられ、すばらしい学習の場



肱川中の合唱

となりました。新大洲市が誕生しても、肱川町の人権の輪が大きな輪となり、新市全域に広まってほしい。」との挨拶がありました。

続いて、肱川中学校生徒による合唱「コスモス」が披露され、全校生徒が奏でる美しいハーモニーが会場中に響きわたりました。

人権標語の発表では、標語とそれに託した熱い思いを発表者それぞれが発表し、その際、バリアフリー精神の表現として中学生による手話通訳が行われました。

私主張では、5人の方々から貴重な体験発表がありました。正山小5年菅野愛さんは、かわかみ荘訪問で、正山太鼓を通じてお年寄りとの温かい心のふれあいを持てたこと。肱川中3年中野貴由希さんは、盲学校との交流を通して感じた、心の段差をなくす必要性について。大洲高校肱川分校1年村上麻里子さんは、人間みんながオリジナルで特別な存在だから、障害というその人の個性で差別してはならないということ。中野小PTA安川良弘さんは、子どもの思いやりの心を育てるためには言葉かけが重要であること。正山小教頭大森一広さんは、探そうとしないと表面ばかりしか見えず、その人の本当の良さを見ることができないということなど、実体験に基づいた発表が続きました。

う時間でしたが、透明感のある美しい歌声と興味深いお話で大変感動的なトーク&コンサートとなりました。「障害は乗り越えるものではなく、素直に受け入れ、うまくつきあっていくことが大切」ということやバリアフリーの現状、盲導犬の話など、参加した多くの方々に勇気と感動を与えました。

以上、集会の様子を簡単に紹介させていただきましたが、詳細については後日記録集として全戸に配布されますので、ぜひご覧ください。



澤田理絵さんのトーク&コンサート

平成16年度 第4回ひじかわ学び講座

『外国人との交流会』 参加者募集

外国の歴史や文化に触れてみよう!!
餃子を作ったり、お菓子を作ったり...

- ◆日時 平成17年2月5日(土) 9時～
(受付 8:30～9:00)
- ◆場所 大洲市肱川公民館
(研修室ほか)
- ◆対象 どなたでも参加できます。
親子での参加大歓迎。
- ◆定員 30人
- ◆内容 料理教室
- ◆しめきり 1月20日(木)
- ◆申込み方法 電話でお申込みください。
- ◆持参品 参加費200円
お米1合 エプロン 三角巾

お問い合わせ・申込み先
大洲市肱川公民館
(電話34-2307)

家庭
教育

子育てのヒント

感情にまかせて叱ることと
しつけとは違う。

しつけは大切ですが、しつけなくては、という気持ちから、ついたたいてしまい、その行為に歯止めがきかなくなってしまう場合もあります。子育てのイライラやストレスが、子どもへの愛情を忘れさせ、叱るという行動にすりかわっているのではないのでしょうか。

上手な叱り方のヒントは、「叱られる側」の子どもの立場にもなって考えること。「そう言われたら子どもはどう感じるだろうか」「子どもはどう受けとめるだろうか」、まずここから考えてみましょう。

子どもの心や身体を傷つけるような叱り方は、教育的な効果がないばかりでなく、児童虐待につながる可能性もあります。

「叱られる側」の
子どもの立場も考えてみる

平成16年度家庭教育手帳(文部科学省/愛媛県版)より抜粋

平成17年度「奨学生」募集

1 応募資格

- (1) 高校(高等専門学校・盲学校・ろう学校及び養護学校高等部)、大学(これに準ずる教育施設)及び各種学校に在学する者並びに生涯教育に関する研修を受ける者
- (2) 学業・人物ともにすぐれ、かつ健康な者
- (3) 学資の支弁が困難であると認められた者
- (4) 日本国民であって保護者が、肱川町に居住する者

2 奨学金の貸付限度額

- | | |
|---------------------|------------|
| (1) 高校に在学する者 | 月額 18,000円 |
| (2) 大学に在学する者 | 月額 36,000円 |
| (3) 医科大学に在学する者 | 月額 60,000円 |
| (4) 各種学校に在学する者 | 月額 30,000円 |
| (5) 生涯教育に関する研修を受ける者 | 必要経費 |

3 申込方法

平成17年1月31日(月)までに願書を提出してください。

4 奨学生の認定

奨学生選考委員会の審査を経て決定します。

5 お問い合わせおよび願書請求先

肱川町教育委員会学校教育課 ☎ 34-3424

2005年度版

人権カレンダーが 出来ました!



第15回「熱き風心を開く人権集会」で募集した、人権標語と人権ポスターの入選作品36点が掲載されています。地区長さんを通じて町内全戸に配布いたしますので、ぜひ、ご活用下さい。

ほほえみ

大谷幼稚園

A児「うちのお父さんね、私のこと大好きなんだって。」

B児「うちもよ。私のこと、かわいい、かわいって言うんよ。フフ…」

「大好き」と言ってもらって、とっても嬉しそうな二人。すくすくと元気いっぱい育っています。

C児とけんかをして、すねている様子のD児。

C児「何かDちゃんへんだよ、おこった？」

D児の横に行って、C児「こちよ、こちよ、こちよ。」とくすぐる。

D児「アハハ……」

C児「あっ、もどった。良かったあ。さっきはごめんね。」

D児「うん、いいよ。」

また、二人仲良く遊びはじめました。仲なおりでできて良かったですね。



みんなの幸せを願って

肱川町立大谷小学校 吉見 隆史

21世紀の社会を、人権と共生の観点でどう築いていくのか。そして、その担い手である子どもたちをどう育んでいくか。何よりもまず、わたしの視線を、もう一度子どもの姿や、日常生活の暮らしぶりにしっかりと向けていきたいと思っています。

わたしの「目からうろこ」の体験を話します。乗降客で混雑している夕方の松山駅でのことです。わたしは、キップを買ったおつりを財布に入れようと試みていて、その手が何かにぶつかって小銭を床にばらまいてしまいました。多くの人が通っていき改札口の近くで小銭を拾うのは大変です。全部は拾えず、あとはあきらめて改札口を入りました。すると、高校生らしい二人が恥ずかしそうに、「まだ、ありましたから。」と言って、わたしに拾い残した小銭を渡してくれたので

す。わずかな額です。わたしは、ほっとしました。わずかでも自分のものが戻ったうれしさからはありません。彼らの純粋な親切が心にしみたからです。

「自分さえよければ、人はどうでもよい」という世相です。見ず知らずのわたしを思ってくれた心。改めて、人間というものはどうしてもお互いに助け、助けられつつ生きていかなければならないということをしつかりと教えられました。『ともに生きよう』という心もてるように努力しようと思えました。

こんな高校生のような人が増えれば、ほっとできる世の中になるのではないのでしょうか。子どもたちに『人とかがわかる力』をしっかりと育てたいと思います。



ファインダー



もう少しで平成16年が終わろうとしている。それぞれの人が、今年一年を振り返り様々な出来事を思い浮かべるのではないだろうか。

そして、広報「肱川」も、今回をもって最終号となる。広報誌の歴史を振り返ってみると、モノクロからカラーへ、また、各種団体がまちまちに発行していたものを一本化するなど時代と共に変化していったが、これまで身近な話題も取り上げられ、町内にもこんな出来事があったのかと驚き取材に感心する記事にも目を引かれたものだった。

年があげればいよいよ合併となる。過疎地の肱川町が、この合併によってどう変わってゆくのか不安や心配が大きい。この住み慣れた地域で生活する者にとっては、きめ細かな住民サービスは期待出来ないかもしれない。しかし、心まで過疎にならないように暮らしていくためにはどうすれば良いのか、自分たちで考える事も大切ではないだろうか。

「みとめあい ささえあう 肱川流域都市」新大洲市に期待したい。

体協だより

「肱川F.C」部員募集！

～サッカーを愛する若人よ！

共にいい汗をかきませんか!?～

肱川F.C (サッカークラブ) は、平成14年10月に誕生し、翌年4月に肱川町体育協会に加入しました。現在16名で、週2回の練習と大洲のOリーグに参加するなどの活動をしています。部員数も十分ではないので、サッカーを愛し、共にいい汗をかいてくれる若人を募集中です。1人では…という方！友達を誘って一度練習を見に来てください。部員一同、心からお待ちしております。

肱川F.C 代表 富永周作

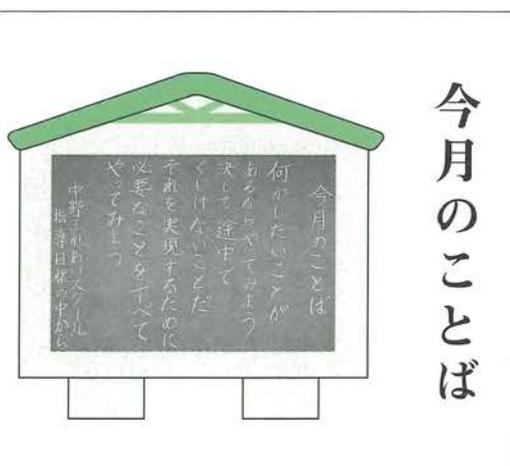
☆募集対象 18歳～26歳の方

☆申込窓口 肱川町体育協会事務局
(肱川町公民館内)

TEL 34-2307

※ 直接、下記の練習会場に来られても結構です。

○練習日 毎週火、木曜日
○練習時間 午後8時～10時(2時間)
○練習場所 肱川町町民運動場



今月のことは

優勝おめでとう！

肱川ソフトテニスジュニアクラブ

11月6日、宇和島市天赦園テニスコートにおいて、南予地区小学生ソフトテニス研修大会がありました。

その大会に肱川ジュニアから、中野小学校の亀田京介くん、沖野隼也くん、大野優児くん、三瀬魅矢喜くん、山内倫太郎くん、内田熙乃さん、富永敦子さん、富永安由美さん、石河夏美さん、大野千春さんが出場し、全てのクラスで見事優勝、大健闘しました。今後の活躍が期待されます。

青年団だより

ASUKA

～風をおこして～



第20回

ふれあいまつり

(青年団ブース)

今年のピストロ青年団は、焼鳥、コーヒー、ジュースの3品を販売しました。焼鳥は大量に仕入れていて、完売は無理だろうと思っていました。が、焼くのが間に合わないほどの勢いで売れ、完売することができました。コーヒー、ジュースの売れ行きも良く、非常に忙しい一日でした。

団員のみなさま、本当におつかれさまでした。
(哲成)



今年も恒例のふれあいまつりが開催されました。今年の青年団は、焼き鳥をメインにして出店しました。ただ焼くだけの作業と違って簡単に考えていたのですが、意外と大変なことに開店してすぐ気が付きました。すぐアミにくっつき、焼き加減にも気を付けなくてはいけないし、なにより熱い。とにかく熱い。しかし、頑張ったかいがあり意外と大繁盛だったようで、一安心しました。皆さんおつかれ様でした。
(修二)



今年のふれあいまつりは、毎年恒例のコーヒー＆ジュースと、かわかみ荘の夕涼み会で好評だった焼き鳥を販売しました。始めのうちは売れ行きが伸びず心配しましたが、途中からどんどん売れ、最後には全て完売する事ができました。なかなか忙しくて大変だったけど、充実した一日でした。皆さん、お疲れ様でした。
(清美)



あとばなし

今年最後のASUKAとなりましたが、いかがだったでしょうか。私達青年団もふれあいまつりに参加し、大盛況のうちに終わりました。さて、今年も残りわずかとなりました。何かとお忙しい日々が続くと思いますが、体を大切に、良いお年をお迎えください。



第20回肱川ふれあいまつり開催

少し肌寒く感じたが、小春日和の良い天気にも恵まれた11月21日、本年最大の行事である肱川ふれあいまつりを、町内外からおおぜいの皆様の参加のもと、盛大に開催することが出来た。

森林組合では、『生産した林産物をどのように販売していくか』をテーマとして、地域材を利用した安くてモダンな地産地消の家づくり、竹炭窯と竹炭・竹酢液製品等の販売、林研グループによる天然絞柱・海布丸太展示販売、林業機械展示即売、輪投げ等出展した。

(大賑わいの森林組合コーナー)



(町内に建築されている地域材を利用した地産地消のモダンな木造住宅)



森林組合だより

大洲市森林組合
肱川支所
☎34-2121

(今問題の放置竹林対策として、注目を浴びている竹炭窯、炭と副産物の竹酢液を有効利用したヒット商品)



《竹炭窯》
(環炭くん)
孟宗竹250kgを
一昼夜で、炭
50kg、竹酢液
60ℓ生産します。



《竹酢液製品》
(竹温浴、竹康水、
竹かすみ、竹宝
塩等)
ポカポカ、ツ
ルツルお肌、お
風呂用に竹温浴、
化粧水、歯磨き、
匂い消し用に竹
康水等、絶好評

家主の感想

木造の家は、環
境にマッチし住
みやすく安らぎ
ます。

(肱川林研グループ会員による、林業成果展)



堀井会長以下、会員18名は、優良材生産の為、30年前から優良苗の生産から枝打ち等、毎年熱心に活動しています。今年の展示品は、木目が波々の天然絞丸太(床柱)と海布丸太(たるき)を出展しました。無節材、天然絞床柱、無節たるき等、優良材がすすくと育っており、木造住宅として出番をまっています。

○台風被害森林復旧事業
の実施について

「ひじかわの森林を
育む基金」を活用し復
旧に係る植栽に必要な
苗木について助成があ
ります。

1 対象樹種
スギ、ヒノキ、
クヌギ、ケヤキ

2 対象面積は2畝以
上で、スギ・ヒノ
キは、2畝当たり
30本以上、ケヤキ
は、2畝あたり10
本以上植えた場合、苗木代に助
成があります。

苗木の注文を早めに
してください。

○緑化木を
安く販売します。

クロガネモチ、桜、
ヤマモモ、ケヤキ、カ
シ、ツバキなど畑を整
理する関係で安く販売
します。
庭木として御希望の
方は組合へ連絡下さ
い。

社協だより

肱川町社会福祉協議会
☎(0893)34-2312

みんなでささえあう

あったかい地域づくり

歳末たすけあい運動実施中

(12月1日～12月31日)

お正月はみんなで楽しく迎えたいものです。

しかし、病気などで出来ない人もおられます。あなたが今「幸せ」と思ったら、その気持ちを歳末たすけあい運動に寄せてみませんか。

寄付した人も寄付を受けた人も温かい気持ちになると思います。

歳末たすけあい運動は共同募金運動の一環として、地域住民やボランティア、民生委員、社会福祉協議会等の関係機関・団体の協力のもと、新た

な年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが

地域で安心して暮らすことが出来るよう住民の参加や理解を得てさまざまな福祉活動を重点的に展開するものです。

今年も温かい善意の寄付をよろしく願います。

ご芳志

当協議会に、次の方からご寄付をいただきました。

福祉関係事業に活用させていただきます。

誠にありがとうございますました。

協 生 谷本 孝治様
敷 水 森本美津子様
上森山 中川フジカ様

また、11月20日に行われました肱川大交流会に参加されました京阪神肱川会の中野忠志会長（小畑井出身）から肱川町社会福祉協議会に寄付をいただきました。故郷肱川への温かいお気持ちを福祉関係事業に活かしていきたいと思えます。

上川定子さん 愛媛県知事表彰受賞

平成16年度愛媛県社会福祉大会で、長年にわたる訪問介護員としての社会福祉活動に対し功績が認められました上川定子（瓜生谷）さんが愛媛県知事賞を受賞されました。

今後のご活躍をお祈りします。

中学生ボランティアによる 赤い羽根募金活動 ——第20回ふれあいまつり——

11月21日に第20回ふれあいまつりが風のり広場で行われましたが、その

会場で赤い羽根共同募金（街頭募金）を中学生ボランティア8人の皆さんの協力を得て実施しました。

赤い羽根共同募金活動を広く知っていただくため、また一人一人の「たすけあいの心」を掘り起こすことを目的に募金の呼びかけや啓発用風船の配布を行いました。

募金をしていただきました町民の皆さん、募金活動をしていただいた中学生ボランティアの皆さんに厚くお

礼申し上げます。

赤い羽根共同募金も11月30日現在で、68万6296円の募金が共同募金委員会に寄せられています。運動期間も残りわずかとなっていますが、ご協力をお願いいたします。



1月のカレンダー

保健衛生 保健センター ☎34-2340

1月の当直医

種別	日(曜)	行 事	場 所	時 間
母子保健	18(火)	ムシ歯予防教室	保健センター	9:30~10:30
	20(木)	幼 児 教 室	保健センター	9:30~13:00
老人保健	24(月)	リハビリ教室	保健センター	13:00~16:00
精神保健	17(月)	そよ風の会	旧保育所 「ポッポ園」	9:30~14:00

	日(曜)	病 院 名	場 所	電話番号
一 般	1(土)	西原耳鼻咽喉科	東大洲	23-3366
	2(日)	かわばた産婦人科	東大洲	23-1103
	3(月)	澤井耳鼻咽喉科・気管食道科	中 村	24-2510
	9(日)	みやうち医院	徳 森	25-2333
		菊 地 内 科	長浜町	52-0209
	10(月)	菊 原 医 院	八多喜	26-0103
	16(日)	本条脳神経外科・外科	東大洲	24-2841
	23(日)	山 本 医 院	菅 田	25-6100
	30(日)	井関クリニック	新 谷	25-6212
	救 急	月・火	市立大洲病院	西大洲
水		加 戸 病 院	若 宮	24-5101
木		大洲記念病院	徳 森	25-2022
金~日		大洲中央病院	東大洲	24-4551

*一般の当直医は変更になる場合がありますので
あらかじめ、連絡してからお出かけください。

燃やせないごみ

【収集日】 1月15日(土)

*前日までに指定の場所へ

【収集地区】

小畑井・萩野尾・汗 生
肱 栄・小 藪・大 和
中 野・鹿野川・大谷地区

行事予定表

- 2(日) 第57回成人式
- 4(火) 仕事始め
- 11(火) 小・中学校始業式
- 11(火) 新大洲市開庁式
- 20(木) 自治会会長会
- 28(金) 税金等出張受入れ

心配ごと相談

【日 時】 1月5日(水)

午後1時30分~4時30分

【場 所】 公民館 青年室

【相談員】 富永 武治・寺岡 春江

行政相談

【日 時】 1月5日(水)

午後1時30分~4時30分

【場 所】 公民館 青年室

【相談員】 角田 和三

古紙収集日

1月20日(木)

*当日の朝7時までに
指定の場所へ

社会保険一日出張相談所

大洲商工会議所

1月11日(火)・25日(火)

午前10時~午後3時30分

内子町商工会

1月12日(水)・26日(水)

午前10時~午後3時30分

犬とねこの引取日

1月17日(月)・24日(月)
31日(月)

*当日の朝10時までに
役場に連れてきてください。

ペットボトル・白色トレイ

*当日の朝7時までに
指定の場所へ

右岸地区 1月8日(土)

左岸地区 1月12日(水)

慶 弔

■ おすこやかに ■

11/17 藤原 悠大ちゃん (柳)

■ やすらかに ■

谷本 恒雄さん (93歳・協 生)
藤川エミ子さん (80歳・小 藪)
森本 正義さん (55歳・敷 水)
松本 時衛さん (82歳・市 之 畦)



わが家のアイドル No.242

もろすぐる歳

福嶋 俊樹ちゃん
（道野尾）
 平成14年1月3日生



橋本 菜々ちゃん
（柳）
 平成14年1月7日生



宮川 竣雅ちゃん
（柳）
 平成14年1月19日生



はじめまして、と
 しきです。いつもお兄
 ちゃんと一緒に元
 気いっぱい遊んでい
 ます。いつもケンカ
 をするけれど、お兄
 ちゃんのが大好き
 です。

こんにちは！菜々
 です♡お話し好き
 で、ちょっとおませ
 な私ですが…：最
 近、バレーボールを
 特訓中。パパがコー
 チで、サーブやレシ
 ーブだって出来るん
 だヨ！将来は…：（笑）
 みんなヨロシクね♡

はじめまして。し
 ゆんがです。僕のチ
 ヤームポイントは笑
 顔！大好きなのは、
 お兄ちゃんとアンパ
 ンマン。ちよっぴり
 苦手なのが恐ろしい
 鬼。何でも好き嫌い
 なく食べる僕は鬼な
 んかに負けないよ。

父 真喜男さん
 母 里美さん

父 孝博さん
 母 裕美子さん

父 雅光さん
 母 千景さん

それぞれの鹿舞



小藪鹿連中
 (11/13)



予子林鹿連中
 (11/9)



大谷鹿連中
 (11/3)

広報

肱川

特別号 2004.12



わき上がる
風でロマンの
町づくり

編集・発行／肱川町役場総務課

肱川町閉町記念式典



肱川町閉町記念式典
～新市のさらなる飛躍を願って～

閉町にあたって

肱川町長

大野 和



肱川町閉町にあたり、一言
ご挨拶を申し上げます。

肱川町は、昭和18年、宇和
川、大谷、河辺の3村が合併
して大肱川村を誕生させた時
をもって立町の日と定めてお
ります。

その後昭和26年、河辺が分
離独立し、30年に横林村、貝
吹村の一部を編入受入れし、
今日に至っております。

今回、平成の大合併により
大洲市、長浜町、河辺村との
協議ととのい、平成17年1月
11日合併し、新大洲市を形成
することとし、閉町すること
になりました。

立町以来61年、その間のこ
とをふり返りますと、さまざま
まなことがありました。昭和
18年、20年の台風災害。太平
洋戦争犠牲者のことは忘れえ
ぬことでありました。

戦後は食糧増産に努め、イ
ンフレに苦しみました。常
に文化国家、日本再建を思い

画き^{なが}乍ら頑張つてまいりまし
た。

まずまずの生活安定が計ら
れるや、将来のすべての根源
は教育にあるとの町民理解の
上に、定時制高校開校。第1
次学校校舎改築、施設整備に
取り組みました。教育重視は
町是となり、社会教育、公民
館活動も県下の注目を集め、
第2次整備計画へとつながっ
ていきました。

また、生活上、生産振興
には道路、交通通信の整備は
不可欠でありますので、昭和
初期に開設された基幹県道よ
り各集落への道路。42地区を
横に結ぶ連絡道。過疎林道、
過疎農道による新路線の開

設。国道・県道、農林道の改
良。鹿野川湖大橋、道野尾橋
の新たな架橋。そのほかすべ
ての橋梁の整備を図っていた
だき、縦横無限の交通網をめ
ぐらし、生産力の増強、車社
会への対応を進めることがで
きました。

また、流域水害防止のため、
34年に建設された鹿野川ダム
は肱川の景観を大きく変化さ
せ、地滑りを発生させたりし
ましたが、今日までその役割
を立派に果たしております。
そしてまた、観光という新た
な希望を示してくれました。
漕艇コース、自然公園指定。
鹿野川荘、簡保センターの設
置に歓喜し、われわれもまた、
さくら、石楠花、自然景観美
しい「花の町」、「温泉の町」、
「ダム」など個性ある町
づくりを努めました。
しかし、わが町の基幹産業
は農林業であります。構造改

善事業、山村振興事業、土地改良事業、各作目振興事業などあらゆる事業指定をいいただき努力しましたが、主幹作目の衰退をくいとどめることはできず無念であります。

しかし、如何なる場合も夢を持ち希望を持つて前進していかねばなりません。特産品の開発にも取り組み、センター建設、第3セクターによる事業展開、民間加工事業支援。

肱川会、特別町民制度、リフレッシュふるさと事業、交流促進事業などを続けてまいりました。その結果、肱川ラーメン、冷凍うどん、よもぎうどん、草餅、カキモチなどが商品化されました。またトマト施設栽培が肱川の農産物第1位の生産高を保持していること、道の駅がにぎわっておりますことをうれしく思っています。

また、定住の町づくりのた

め「1万円宅地」販売を成功させ、肱流苑にいち早く居住部門を設けたり、寝たきり者訪問やかわかみ荘の看護業務の充実を図るなど憲章に掲げる「人にやさしい町づくり」に努めてまいりました。

カネやモノだけでない「文化の香る町」も私たちの目標でした。

「歌麿」の出現も決して不似合いな出来事だったとは思っていません。歴史浅い博物館ですが、篤志家のご好意で協力で次第に充実してきておりますことをありがたく思っています。

今日までの肱川町の歩みは国、県のご指導ご支援、国会、県会、その他各機関諸先生方のお力添えによるものであります。心よりお礼申し上げます。また、議会をはじめ町民各位の努力の成果であります。ありがとうございます。

最後でありますので直接役場の仕事にかかわった職員諸君の労もねぎらいたいと存じます。ご苦労さまでした。

平成の大合併に私は疑問を感じますが、新市誕生に祝意を表します。大洲は藤樹先生ゆかりの地であります。私たちが「風おこし運動」を進めてきたのも「知行合一」行動

することが大切であるとの思いであります。毎年盆に京の森に輝く風文字イルミネーションは、肱川にとつて青色ダイオードよりも価値あるものと思っております。それらの想いをこれからも地域自主、自立の支えとして活躍していただき、新市への貢献をして下さいますよう期待する次第であります。

閉町にあたり私の気がかりなことは山鳥坂ダムのことです。昭和57年から24年目になります。町民の皆さん

にご迷惑をおかけし申し訳ありません。深くお詫びいたします。「水害は堤防で防げる」などと言われていることをいつまでも黙視していいのか、と私は怒りを感じています。

しかし、ダム問題は「肱川がどうするか」ということにかかっています。やり通すよりほかにないと私は思います。町民各位の賢明なご判断、ご協力をお願い申し上げます。

新市、そして大洲市肱川町の発展を祈念し、ご挨拶いたします。ありがとうございます。

閉町にあたって

肱川町議会議長

沖浦 賢嗣



ただいた各種団体の方々のご理解、ご支援のたまものでありまして、ここに深く敬意と感謝を申し上げます。

尚、この度の記念式典、また、これまでに功労賞、表彰状、感謝状を受けられました皆様方に、心からお慶び申し上げます。

市町村合併に伴う肱川町閉町にあたり議会を代表して、一言ご挨拶申し上げます。

戦争や災害等、激動の時代を乗り越え、発展を遂げてきた肱川町が今日あるのは、先人の方々のご苦勞はもとより、肱川を愛する町民各位のご努力によるものであり、また、町の産業経済を支えてい

さて、肱川町は、昭和18年、河辺村、宇和川村、大谷村が合併し、肱川村となり61年が経過いたしました。この度、新大洲市として新たな未来を開くこととなりました。

この間の歴史を見ますと、旧宇和川村の一部分離や、横林村、貝吹村からの一部編入があり、昭和34年、肱川町制を施行、鹿野川ダムの完成、肱川中学校統合、山鳥坂ダム建設受入れ等がありました。

が、議会におきましても、時々必要に応じ、特別委員会を設置し、喫緊の課題に取り組み、地域社会の要請に添えてまいりました。

これらにつきましても、町民の皆様方の深いご理解とご協力をいただいたおかげであり改めて深く感謝申し上げます。次第であります。

町においては、トマト栽培施設をはじめ、産業振興整備に力を注がれますと共に、先にオープンしました「道の駅清流の里ひじかわ」また、「風の博物館」「歌麿館」を核として、町内外から多くの方々を呼び寄せ、活気をおびておりますことは、大変喜ばしい限りであります。

新大洲市となりましても、肱川の歴史や文化伝統がなくなくなることはありません。そして、肱川町の未来は永遠に続いてまいります。

新市でも大いに飛躍することを期待いたします。

市町村合併により、行政サービスの下が心配されますが、合併してよかったと言える地域づくりのために、新大洲市においても、地方自治の確立と発展に傾注する所存でございます。

尚、山鳥坂ダム建設に伴う県道付替ルートの一部が未だ未決定であることが何より残念で心苦しく思っておりますが、私たちの在任期間中にも日も早い解決に努めたく思います。

終わりに、本町発展のためにご指導ご協力賜りました関係各位に深甚なる感謝を申し上げますとともに、肱川町民の皆様方の今後の限りないご健勝、ご多幸と、大洲市肱川町の発展をご祈念いたします。私のご挨拶といたします。

町議会 12月定例会

第339回肱川町定例会が12月14日、15日の2日間の会期で開催されました。今議会では、専決処分26件、議案29件について審議され、いずれも原案どおり承認、可決されました。

1月11日に合併し、「大洲市」になりますので、肱川町で開催される定例会としては、最後の議会となりました。

一般質問

渡邊 弘務議員



主要地方道小田河辺大洲線の
内「鹿野川く京造間」の改良工
事の対応について

昭和58年に予備調査が開始されてから23年間、このダム問題について肱川町、町議会ならびに町民各位が何百回という会合を重ねて

おりますがいまだに進展しておりません。平成13年度には付替道の再度見直しということでおるわけですが、それからいろいろな話し合いをされ、やっていただいておりますが、いまだにはつきりした進展がないということには非常に残念であると思いません。

9月の定例議会におきましても、町長に質問した鹿野川く京造間の改良工事について、その後どうなっているのかということでございます。なお、合併が近づいておりますので、合併になりますとどうしても大きな所での協議になり、この肱川町の問題につきましてもその中の協議はなかなか難しいと思っております。地元の問題については合併までにどうしてもその方向付けをしていきたいとお互いに思っ

ております。議会としても是非その結論というものを出しておくべきではなからうかと思っております。そうした中で今後どのように町長は取り組まれるのかお伺いをします。

〔町長〕

ダム問題、特に主要地方道小田河辺大洲線の鹿野川く京造間の改良工事を中心としたご質問でございますが、ご意見の中にもありましたように23年にも及ぶこの山鳥坂ダム問題について年月を経てきたわけですが、この間肱川町がこのことにつきまして費やした労力の問題は別としましても精神的な大きな荷物を背負いやつてまいりましたが、今日まで時間が経過し、途中でいろんなトラブルもありまして、住民の皆さんにご迷惑をおかけしましたことを大変申し訳なく思っております。しかし、二転三転ようやく一つのダムの推進の体制がはつきり出来ておるわけでございます。今、国、県としては、ダムの推進を積極的に進めていきたいと体制を整えられております。ですから過ぎ去ったことは別といたしまして現時点で町として上級

機関に対していろいろ申し上げることは無いわけでございますが、やっていただきたいと思っておりますが、残念ながら町内におきましてそういう体制が整っていない面がございます。非常に行き詰まりの感を深くしているわけでございます。この点は、私の責任でありますし、また、町民の皆さんに御協力、御理解をお願い申し上げたいと思うわけでございます。しかしながら、ダム問題というのは非常に大きな事業でございます。これ以上のものは無いと思うくらいな事業であるわけでございます。反対の意見もまたやむを得ない面もあると私は思います。しかしながら何らかの結論を出してやる以外は無いです。それで今までの長いそれぞれの皆さんのご苦労の事を考えたり、あるいはこのダムの持つ意味合いを考えますと、どうしてもや通らなければいけないと私は決意をいたしておるところでございます。しかしながら、私権もまた非常に大きな権利でありまして尊重をしていかなければなりません。十分理解を深めていく努力をしていく以外には無いわけでございます。



当初から反対の方がおられるわけ
でございます。ダムが二転三転
しておりまして、反対の方に対
する理解を深める活動が出来てお
らずに今日にきているというところ
にも大きな問題があると思うん
です。これはダムの形が出来てい
ないのに、その協力要請をしても
なかなか同意を得られるわけでも
ございませんので、そのあたりが
原因となって今日まで反対の方々
に御協力を直接お願い申し上げ
ることについて手薄な状態が続いて
きているわけでございます。です
から、体制が出来ました時点から
そついう気持ちでお願いはしてき

ているのでありますが、なかなか
うまくまいらないということでご
ざいます。現在は人を介しまして、
あるいは私自身お手紙を差し上げ
たりいたしました。まずお会いし
てお話しすることからはじまらない
といけないわけですから、私に会
っていただくようにお願いしてお
りますけれど、それも受けていた
だけないという状況です。非常
に万策尽きたかの感があるわけ
でございます。しかしながら、国、
県の協議によりまして決定いたし
ましたルートがあるわけございま
すから、このルートにそつて物
事を進めていく以外に無いわけで、
今申しましたような努力をいたし
ておるところでございます。17日
にはダム反対同盟の皆さんのほう
から道路問題についての説明をも
う一回よく聞きたいという申し
出がございまして会をもつことに
いたしております。このときには
国、県からも会合に出席をしてい
ただきまして十分な態勢を持って
その会合に臨みたいと思っております。
なんとか住民の皆さんみん
ながその気になって、協力要請し
ていただくという形以外では解決
出来ない跟前々から思つて申し上

げておるわけでございますが、み
んなが頼んでいただけでは出来る
のではなからうかという期待を持
つておるわけでございます。そう
いうことで、その会合にもあらゆ
る観点からいろんな説明を申し上
げて最後をお願いを申し上げてみ
たいと思つておるところございま
す。ルート変更を決定されるの
かという質問ですが、町、県、
国が一本のルートになつておら
なければいけないわけございま
すが、町には決定権が無いわけ
でございますので、町からはこうし
ていただきたいというお願いは出
来ますし、しなければなりません
が、ルート変更というのは、国、
県で決定されるものでございま
すので、私の権限で云々するわけ
にはまいりません。しかし、このよ
うに行き詰まりになつてまいりま
すとルート変更についての検討を
お願いするということもやらなけ
ればいけないかもしれません。し
かしながら、このことにつきまし
ては、国、県も同じことですが、
今財政が一番キーポイントになる
わけでございます。まず、ルート
を変えたらダムが出来るのがとい
う見通しが無いので変えることも

出来ないわけだと思ひます。変え
ることがより合理的な内容のもの
であるのか、経済的な面において
は少しでも経費でも安くつくのか
というようなことなども大きな判
断の根拠になつてくるのではな
らうかと思ひます。それは変更し
て出来るのか出来ないのかという
問題につきましては、今の状況か
らしまして肱川町に責任がある
と思ひます。そこらの基本的なこ
との詰めが出来ない状態で肱川町が
そのことについて胸をはつて、い
ろんなことをやつていくというこ
とは出来難いことであると私は思
ひます。要は、肱川町があるいは
流域がこのダムがどうしてもいる
んだと、せひやらなければいけ
ないという気持ちになつて、自分
が決めなければいけないこと、自
分がやらなければいけないこと
について、自分でそれだけの決意を
示せるのかということがなくてはル
ート変更も意味が無いのではない
かと思つております。鶏が先か卵
が先かということで、物事全
てい
ろんな兼ね合いというものござ
いまして何をやりましても大変難
しいわけでございますが、今9分
9厘のところまでいつておるわけ

町議会12月定例会で議決された主な議案

でございますから、後1厘のことを
 肱川町の問題を主体として解決
 していく努力を一層やっていくと
 いうことが一番近道ではないかと
 思ったりしているではありません。
 そういうことで23年間のいろんな
 ことがありますので簡単に申し上
 げられないわけでございますが、
 私のお答えにさせていただきます。



◎大洲喜多合併協議会の廃止について

平成17年1月11日から大洲市、喜多郡長浜町、同郡肱川町及び河辺村を廃し、その区域をもって、「大洲市」を設置することに伴い、大洲喜多合併協議会が廃止された。

◎肱川町河辺村介護認定審査会の廃止について

平成17年1月11日から大洲市、喜多郡長浜町、同郡肱川町及び河辺村を廃し、その区域をもって、「大洲市」を設置することに伴い、肱川町河辺村介護認定審査会が廃止された。

◎肱川町水道事業財政調整基金条例の廃止について

平成17年1月11日に肱川町と大洲市、長浜町、河辺村との1市2町1村による合併が予定されているのに伴い、肱川町水道事業財政調整基金条例が廃止された。

◎肱川町高能率生産施設の設置及び管理に関する条例の全部改正について

本条例を全部廃止し、条例中に専属利用契約の方法、施設利用料の金額等を明記し新たに肱川町高能率生産施設条例が定められた。

◎合併に関する組合規約の変更等について(16件)

◎肱川町道路線の廃止について
 町道に昇格するため、農道林道が廃止された。

◎肱川町道路線の認定について

農道林道からの町道への昇格及び県道改良に伴う用途廃止により、町管理の肱川町道路線に認定された。

◎山鳥坂ダム水源地域再建計画の策定について

山鳥坂ダム建設に伴う水源地域の生活再建及び地域振興を図るため、山鳥坂ダム水源地域再建計画が策定された。

◎平成16年度肱川町一般会計補正予算(第5号)

- 3,500万円の補正が可決された。
- 保健・介護事業用車両 585万3千円
- デイサービス送迎車両 810万2千円
- 道路新設改良諸費 851万9千円
- 農業施設災害復旧事業費(農道災害) 1,117万7千円
- 農地災害復旧事業費(農地災害) 749万7千円

◎平成16年度肱川町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

73万2千円の補正が可決された。

◎平成16年度肱川町老人保健特別会計補正予算(第2号)

4,320万円の補正が可決された。

◎平成16年度肱川町介護保険特別会計補正予算(第2号)

104万4千円の補正が可決された。

◎平成16年度肱川町介護サービス事業特別会計補正予算(第2号)

1,395万7千円の補正が可決された。

◎平成16年度肱川町簡易水道特別会計補正予算(第3号)

147万9千円の補正が可決された。

平成16年12月23日(木)に肱川町風の博物館で閉町記念式典が催されました。

町の歴史を振り返るビデオの上映、功労者の表彰等、記念碑の除幕などが行われ、出席者一人一人には忘れ得ぬ一日となりました。

写真は、閉町記念作文で最優秀賞(小学生の部)の中田裕也くん(正山小学校5年)の発表の場面です。わがふるさと肱川町への永久なる想いがいっぱいな作文でした。

表紙の写真

